

# オンライン授業で有効な作業指示10



## 教師のベーシックスキルとは？

谷和樹氏が向山洋一氏の授業の腕を上げる法則を元に、大学生向けに考えたのが『教師のベーシックスキル』である。このベーシックスキルは10の項目から成り立っている。①表情 ②声 ③目線 ④立ち位置 ⑤リズム・テンポ ⑥対応・応答 ⑦作業指示 ⑧教材の駆使 ⑨緩急 ⑩時間感覚 以上10のスキルである。大学生向けと言いつつも、現役の教師の中で、この10の項目について、しっかりと身についている教師は少ないであろう。これらのベーシックスキルはオンラインであっても変わらず必要な授業スキルと言える。

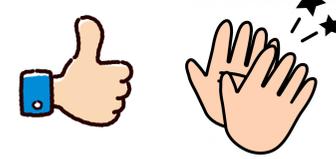
## オンラインで有効な作業指示10とは？

教師のベーシックスキルの項目のうち、⑦作業指示はとりわけ重要な項目の1つである。なぜなら、教室での授業と違い、目の前に子どもがいないため、分かりづらい指示をしても、そのつまずきを見とることが困難であるからだ。だからこそ、より作業指示をする際は、配慮が必要である。また、オンラインでパワーポイントなどで授業をすると、どうしてもプレゼン型になりがちである。そうならないように、子どもたちに活動をさせ、活動したことを適度に確認する指示も必要となってくる。そのようなオンライン作業指示を分類・整理したのが『オンライン授業で有効な作業指示10』である。

## オンライン作業指示のポイントとは？

オンライン授業で作業指示のポイントは大きく2つある。

- ①シンプルな作業指示  
→指示はシンプルでどの子どもでもできるものが良い。言葉の音数を削ることはもちろん、スライドに指示が明示されるなどの配慮が学年に応じて必要である。
- ②バリエーションある確認  
→子どもの学習進度を確認しなければならない。ある程度の緊張感を持てるような確認を、変化を加えて行っていく。

1 名前を読む。	2 体を使わせる。	3 チャットボックスに書き込ませる。	4 声を出させる。	5 画面をタッチさせる。
(1)「〇〇さん、読んでみて。」 (2)「〇〇さん、意見を言ってください。」 (3)「〇〇さんから縦に順番に言ってください。」 (4)「〇〇さんの意見と同じ人？」 (5)「〇〇さんの意見に反対の人、意見を言います。」 (6)「〇〇さんに質問ありますか？」 (7)「〇〇さんの後について読みます。」 (8)「〇〇さん、聞こえていますか？」 (9)「〇〇さん、立ちます。」 (10)「〇〇さん、ミュートを解除してください。」 	(1)「顔の横に手を挙げます。」 (2)「手を振ってください。」 (3)「〇か×どちらですか？体で表します。」 (4)「ジャンケンします。ジャンケンポイ。」 (5)「何番だと思いますか？指で表して。」 (6)「そうだと思う人は、首を縦に振ります。」 (7)「違うと思う人は、首を横に振ります。」 (8)「OKな人は、OKサインを出します。」 (9)「元気かどうか、ジェスチャーしてみてください。」 (10)「立てる人は立ちます。」 	(1)「チャットに考えを書きます。」 (2)「チャットに数字を書きます。」 (3)「チャットのリンクを開いてごらん。」 (4)「先生にだけチャットでメッセージを書いてごらん。」 (5)「チャットにデータを貼り付けます。」 (6)「チャットで友達にメッセージを書いてごらん。」 (7)「チャットからアンケートに答えます。」 (8)「チャットを開きます。」 (9)「チャットに出た意見を読んでください。」 (10)「チャットが見れない人は教えてください。」 	(1)「ミュートを切って、声を出してごらん。」 (2)「お部屋のはじめに届く声で話してごらん。」 (3)「歌います。」 (4)「ミュートのまま、口々に話してごらん。」 (5)「男の子は発表します。」 (6)「女の子は発表します。」 (7)「〇月生まれの人話してごらん。」 (8)「〇歳の人話してごらん。」 (9)「先生の後について読みます。」 (10)「声の大きさを今の半分にします。」 	(1)「見つけたら、画面にタッチします。」 (2)「画面の縦の線をなぞります。」 (3)「画面をタッチして数えます。」 (4)「画面の横の線をなぞります。」 (5)「画面の文字をなぞってごらん。」 
(1)「ホワイトボードに自由に書いてごらん。」 (2)「〇班の人、書きます。」 (3)「指名された人は、番号のところに書きます。」 (4)「〇〇さんが描いた絵を当てます。」 (5)「男の子だけ書いてごらん。」 (6)「女の子だけ書いてごらん。」 (7)「この列の人は、ホワイトボードに意見を書きます。」 (8)「〇〇さんは問題を書きます。」 (9)「書いた意見を消します。」 	(1)「拍手ボタンを押してごらん。」 (2)「いいねボタンを押してごらん。」 (3)「リアクションボタンを何か押してごらん。」 	(1)「投票を30秒間でします。」 	(1)「カメラにノートを写してごらん。」 (2)「〇〇さんのノートを見てご覧。」 (3)「家にある〇〇を持ってきて見せて。」 (4)「あなたが読んだ本を見せます。」 (5)「書いた文字を見せます。」 (6)「鉛筆を先生に見せて。」 (7)「教科書を先生に見せます。」 (8)「お家の人にサインをもらったら、見せます。」 (9)「家にある自分の好きなものを見せます。」 (10)「先生に顔を見せて。」 	(1)「ブレイクアウトルームで、〇〇のテーマで話し合いをします。」 (2)「班に分かれて、結論を出します。決まったら発表の練習をしましょう。」 (3)「ブレイクアウトルームで出した意見を発表します。」 